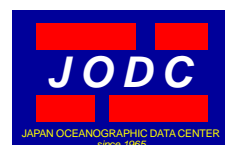


Japan
Oceanographic
Data Center

JP001 – 08 – 1
2008 年 2 月発行



JODC ニュース

No. 75 *Feb 2008*

目 次

- J-DOSSの利用状況 *P. 1*
- 海の相談室の利用状況 *P. 2*
- IOC刊行物・文書保管センターから *P. 3*
- JODC刊行物一覧 *P. 4*
- 2007 年受領データ一覧 *P. 6*

日本海洋データセンター
(海上保安庁海洋情報部)

J-DOSSの利用状況

J-DOSS とは JODC が保有する海洋データ及び情報をインターネットにより提供する海洋データ提供システム(JODC Data Online Service System)で、インターネットに接続できる環境があれば誰でも J-DOSS から提供されているデータや情報を閲覧やダウンロードすることができます。

J-DOSS のデータ提供サービスのうち 2007 年のデータダウンロード実績につきましては、のべ 2,315 件の利用者(大学・試験研究機関等)が 39,758 件のダウンロードを実施しています。これを前年と比較すると、利用者数はほぼ横ばいで、ダウンロード件数は約 35% 増となっています。これは一部の利用者が複数のデータを大量にダウンロードしていたことも一因と考えられます。

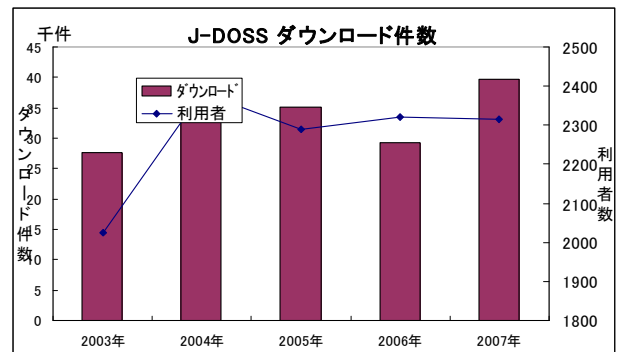
2007 年のダウンロード実績の内訳を見ると、利用機関別では大学・試験研究機関が 54% を占め、続いて民間企業が 18%、官公庁 13%、個人 12% となっています。この比率は昨年とほぼ同じ状況となっています。

また利用目的別にみると、調査研究・技術開発が 68% と半数以上を占め、海洋資源・空間利用が 12%、その他 7%、防災 6% などとなっており、利用機関別同様昨年とほぼ同じ比率となっています。

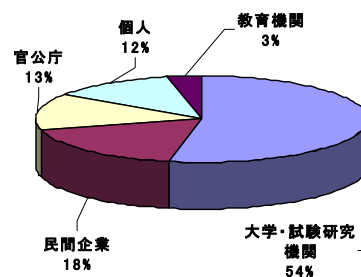
最も多く利用されているデータは潮汐データで、全体の 62% を占めています。それに水深データ 13%、海上気象と波浪データ 13%、水温・塩分データ 7% と続いています。験潮データと海上気象、波浪データは昨年よりも比率が大きくなり、水深データが若干小さくなっています。

国別では日本が 66% と利用者の半数以上を占め、中国 23%、韓国 5% と続いており、アジア地域での利用者が多いことがわかります。中国、韓国の利用者比率が昨年より増加し、その分日本の比率が減りました。2007 年については近隣諸国の海洋データのニーズが高まったものと思われる。

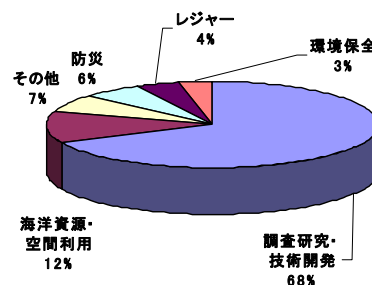
(JODC 向仲英司)



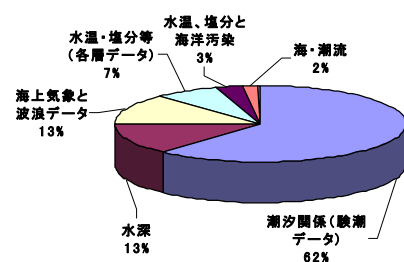
利用機関別(2007年)



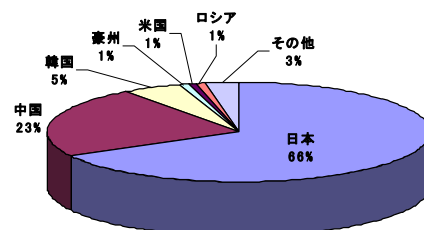
利用目的別(2007年)



利用データ別(2007年)



国別(2007年)



海の相談室の利用状況

平成 19 年の「海の相談室」利用状況をとりまとめましたのでご紹介します。

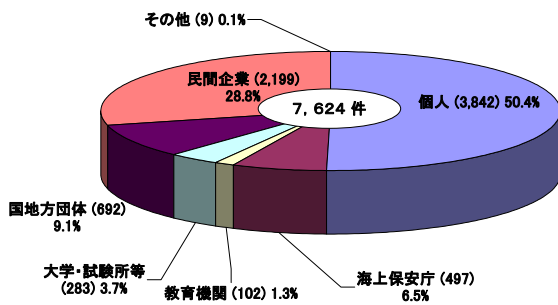
本庁及び管区本部「海の相談室」の利用件数は、本庁(3,559 件)、管区(4,065 件)の総計 7,624 件で、前年に比べ 553 件(約 7%)減少しました。情報の提供先では、個人(-297 件)、民間企業(-164 件)、海上保安庁(-80 件)、大学・研究機関(-74 件)への提供が減少し、国・地方団体(+43 件)、教育機関(+12 件)への提供は増加しました。提供項目では、潮汐(-209 件)、水路図誌(-115 件)、水深(-38 件)等の項目が減少し、海上距離(+66 件)、海流・潮流(+39 件)、航路標識(+31 件)、測量(+21 件)の項目は増加しました。情報の利用目的では、海洋レクリエーション(-394 件)、調査研究・技術開発(-293 件)が減少し、防災(+293 件)、海洋資源・空間の利用及び環境保全については僅かながら増加しています。

海の相談室の利用者は、平成 10 年以降、本庁及び管区とも減少しており、特に個人の利用者が顕著に減少しています。提供項目では潮汐関係の減少が顕著で、また、利用目的では海洋レクリエーション関係が顕著に減少しています。これら減少の原因は、個人が海洋レクリエーション(潮干狩り等)のため潮汐情報を海の相談室から入手していたものが、近年はインターネットの普及によりこれらを利用した情報の入手が一般化したことによるものと思われます。

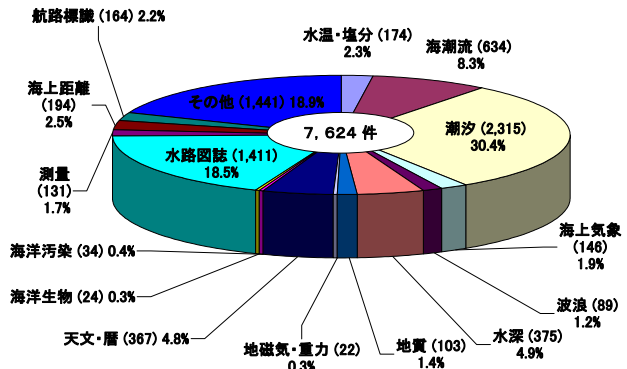
海の相談室では、我が国が明治以降に刊行した海図や最新の海図、英国ほか 20 ヶ国以上の外国海図も閲覧できます。また、航海に必要な水路誌、各種海洋関係の図書・文献等も多数保有していますので、多くの方々のご訪問、ご利用をお待ちしています。

(JODC 瀧上勝義)

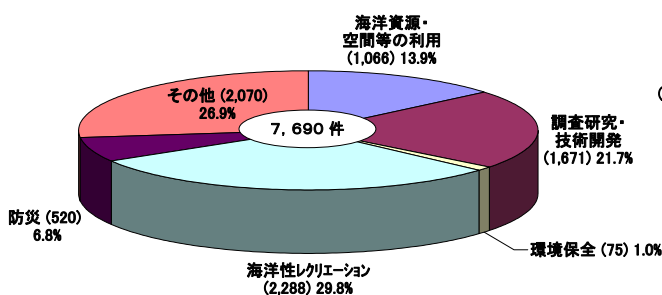
1 提供先別件数



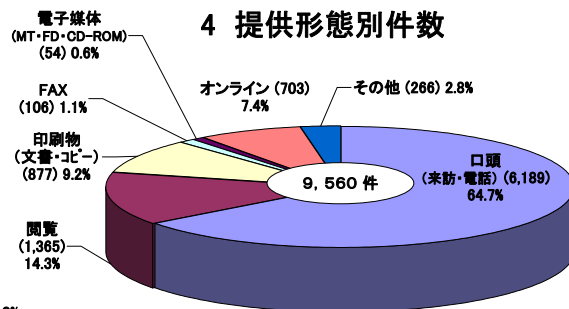
2 項目別件数



3 利用目的別件数



4 提供形態別件数



IOC 刊行物・文書保管センターから

2007年1月から12月に受領したIOC文献

IOC Reports of Governing and Major Subsidiary Bodies

No.119 Reports of Governing and Major Subsidiary Bodies

IOC Annual Reports

Series 13 Annual Report, 2006

IOC Workshop Reports

No.201 Geological processes on deep-water European margins

No.202 Proceedings Ocean Biodiversity Informatics

IOC Technical Series

No.69 Vol.1 Biodiversity and distribution of the megafauna

No.69 Vol.2 Biodiversity and distribution of the megafauna

No.72 Deep-water cold seeps, sedimentary environments and ecosystems
of the Black and Tyrrhenian Seas and the Gulf of Cadiz

IOC Circular Letter

No.2224 IOC 第24回会議の招聘状

IOC文献の分類

IOC Reports of Governing and Major Subsidiary Bodies:

総会(Assembly)、執行理事会(Executive Council)、IODE 委員会(C-IODE)等の
会議報告書

IOC Reports of Meetings of Experts and Equivalent Bodies: 専門家組織による会議報告書

IOC Annual Reports: 年報(IOCの1年間の活動概要報告)

IOC Workshop Reports: 研究集会の報告書

IOC Technical Series: 科学的/技術的な論文及び出版物

IOC Manuals and Guides: 手引書や便覧

IOC Circular Letter: 回章

Information Series (INF): 情報集 上記の分類に収まらない様々な文書 (活動方針など)

出所: “IOC Publications : The IOC Electronic Library”
(<http://www.ioc.unesco.org/iocweb/IOCpub/IOCpub.htm>)

JODC 刊行物一覧

定期刊行物

誌名	創刊年月	刊行号数
JODC ニュース	1971年3月	No.1～No.74(随時)
RNODC ACTIVITY REPORT	1990年3月	No.1～No.18(年刊行)

既刊刊行物 (刊行順)

誌名	刊行年月	
海洋環境図(外洋編:北西太平洋)	1975年	
海洋環境図(外洋編:北西太平洋Ⅱ)	1978年	
海洋環境図(海流編:日本近海)	1979年	
Data Report of KER (No.1～No.9:年刊)	1979年9月～ 1987年3月	
Oceanographic Atlas of KER (Vol.1～Vol.9:年刊)	1977年3月～ 1988年3月	
国内海洋調査船一覧	1981年3月	
RNODC Newsletter for WESTPAC (No.1～No.15:年刊)	1982年3月～ 1996年3月	
海洋地質・地球物理データカタログ	1983年3月	
水深データカタログ	1983年3月	
WESTPAC データ管理ガイド	1983年8月	
潮汐調和定数カタログ	1984年1月	
海底地形図(北西太平洋)	1984年3月	
沿岸海域海洋データカタログ(東京湾)	1984年3月	
実用塩分と国際海水状態方程式(改訂版)	1984年6月	
波浪データカタログ(測器観測)	1984年9月	
潮流データカタログ	1985年3月	
日本海洋データセンター所蔵文献目録 (国内編)	1985年3月	
沿岸海域海洋データカタログ(伊勢湾・三河湾)	1985年3月	
沿岸海域海洋データカタログ(大阪湾)	1985年3月	
GF-3 マニュアル (国際海洋データ交換用 IOC フォーマット)	1985年3月	
海流観測情報	1985年10月	
日本海洋データセンター所蔵文献目録 (国外編)	1986年3月	
沿岸海域海洋データカタログ(瀬戸内海東部)	1986年3月	
沿岸海域海洋データカタログ(瀬戸内海西部)	1986年3月	
沿岸 海のアトラス(瀬戸内海)	1986年3月	
日本近海波浪統計図表	1986年3月	
日本近海海況図 (1985年版～1991年版:年刊)	1987年3月～ 1992年3月	

誌名	刊行年月	
Data Report of KER (Ⅱ) (No.1～No.7:年刊)	1988年3月～ 1994年3月	
日中黒潮共同調査研究海洋環境図 (Vol.1～Vol.7:年刊)	1988年3月～ 1994年12月	
各層観測データカタログ	1989年3月	
海洋地球物理データカタログ(改訂版)	1990年3月	
水深統合データカタログ	1990年3月	
日本近海海流統計図(改訂版)	1991年3月	○
航海概要報告(CSR)記入要領	1991年10月	○
CTD データ校正の手引き	1993年3月	○
国際海洋データ・情報交換マニュアル 1991年改訂版	1994年9月	○
WOCE データハンドブック	1995年3月	○
Data Report of KER (Ⅲ) (No.1～No.2)(年刊)	1995年3月～ 1996年3月	
IOC 刊行物・文書保管センター文献目録	1995年6月	○
WESTPAC Data Management Guide(改訂版)	1996年11月	○
JGOFS プロトコル(日本語訳)	1999年3月	○
日本海洋データセンター利用の手引き (1994年3月版改訂)	2000年3月	○
JODC 要覧	2001年3月	○
海洋生物コード(プランクトン) 2001年版	2002年3月	○
国内海洋調査一覧 (National Oceanographic Program of Japan)	1972年12月～ 2001年12月	△
海洋調査報告一覧 (国内海洋調査機関の調査情報) (Cruise Summary Report)	1984年3月～ 2002年3月	△
海洋二酸化炭素関連物質データ品質管理 ガイド	2004年9月	○

○ : JODC において配布可能な刊行物
△ : JODC において一部配布可能な刊行物

これらの刊行物は「海の相談室」で閲覧することができます。

詳しいことは、E-mail 又は電話や F A X 等で「海の相談室」までお尋ねください。

E-mail: consult@jodc.go.jp

電話: 03-3541-4296

FAX: 03-3545-2885

データセット（刊行順）

データセット名	刊行年月	構成
水温データセット(Temperature Profile Data Set)	1995年3月	CD-ROM1枚
海流データセット(Surface Current Data Set)	1996年3月	CD-ROM1枚
水深メッシュデータ(J-EGG500)	1998年11月	J-DOSS
海洋中の炭素循環メカニズム調査研究データセット (NOPACCS Data Set)	1999年3月	CD-ROM1枚
Dataset of Zooplankton Biomass in the West North Pacific (1951-1990 K. ODATE Collection)	1999年7月	CD-ROM1枚
海洋生物コード(プランクトン)2001年版	2002年3月	CD-ROM1枚
アジアモンスーン機構に関する研究データセット(JEXAM)	2003年3月	CD-ROM1枚
東京湾における微細植物網研究データセット(ECOMIC)	2003年7月	CD-ROM1枚
日本近海波浪統計図表データセット	2003年7月	CD-ROM1枚
北太平洋プロセス研究データセット(NPPS)	2004年7月	DVD-ROM1枚
海洋調査及びCO ₂ 隔離能力評価技術の開発データセット (NOPACCS & WEST-COSMIC Data Set)	2005年3月	CD-ROM1枚
Hokkaido University Long-term fisheries and Oceanographic Data Base (HUFO-DAT: 北大長期水産海洋情報データベース)	2005年3月	CD-ROM1枚

2007 年受領データ一覧

JODC が、2007 年 1 月から 12 月までに受領したデータ（文献等は除く）は以下のとおりです。貴重なデータを提供していただいた各機関に厚くお礼申し上げます。これらのデータの内、公開可能なデータは処理が終わり次第提供を開始する予定です。JODC の重要な任務である「迅速なデータ流通」をさらに推進するために、関係調査機関のご協力を今後ともよろしくお願いします。

(国内)

機関名	データ名	媒体
気象庁地球環境・海洋部	NEAR-GOOS リアルタイムデータ	オンライン
	海洋気象観測資料(データ編)	CD-ROM
	波浪観測資料 第 11 号	CD-ROM
	潮汐観測資料 第 7 集 10 号	CD-ROM
	大気・海洋環境観測報告第 6 号,第 7 号	CD-ROM
	WMO WDCGG No.12, No.13	CD-ROM
国土交通省河川局	海象年表(第 27 回)	CD-ROM
鹿島、塩釜、八戸、新潟、宮崎、 金沢港湾・空港整備事務所	毎時潮汐データ	E-mail
平良、酒田、青森、志布志、釜石、 伏木富山港湾事務所	毎時潮汐データ	E-mail
北海道開発局港湾空港部	毎時潮汐データ	CD-ROM
(独)港湾空港技術研究所	毎時潮汐データ	CD-ROM
(独)港湾空港技術研究所	波浪データ(NOWPHAS)	CD-ROM
(独)海洋研究開発機構(JAMSTEC)	水深データ、CTD データ	オンライン、DVD
(独)産業技術総合研究所中国センター	潮流データ、水温、塩分等	DVD
(独)国立環境研究所	海洋環境モニタリング調査データ	オンライン
特定非営利活動法人ヴォース・ニッポン	水温・塩分データ(表層航走式)	CD-ROM
三重県産業支援センター	モニタリングデータ	オンライン
須崎市(高知県)	モニタリングデータ	オンライン
東北大学	宮城丸、XBT/XCTD データ	E-mail
北海道大学	海洋調査漁業試験要報第 50 号	CD-ROM
東京小笠原水産センター	おがさわら海の情報	紙
青森県水産総合研究センター	定線観測データ	紙
愛知県水産試験場	観測データ	紙
佐賀県玄海水産振興センター	定線観測データ	紙
高知県水産試験場	観測データ	紙
宮崎県水産試験場	沖合定線調査	紙

機関名	データ名	媒体
東京都島しょ農林水産総合センター 大島事業所	定線観測データ	紙
和歌山県農林水産総合技術センター 水産試験場	定線観測データ	紙
第九管区海上保安本部	海流、水温、波浪(プラットフォーム)	E-mail
海上保安庁交通部	船舶気象通報資料	CD-ROM
海上保安庁海洋情報部	潮汐データ、短波レーダ、 モニタリングデータ、水深データ	CD-ROM、 オンライン

定地水温データ提供機関 (紙、E-mail、オンライン)

(1) 北海道立中央水産試験場、(2) 北海道立地質研究所、(3) 奥尻地区水産技術普及指導所、(4) 紋別漁業協同組合、(5) 社団法人北海道栽培漁業振興公社、(6) オホーツク・ガリンコタワー(株)、(7) 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター水圏ステーション室蘭臨海実験所、(8) 同水圏ステーション厚岸臨海実験所、(9) 青森県水産総合研究センター、(10) 同センター増養殖研究所、(11) 岩手県水産技術センター、(12) 宮城県気仙沼水産試験場、(13) 福島水産試験場、(14) 茨城県水産試験場栽培技術センター、(15) 海上保安庁海洋情報部、(16) 神奈川県水産技術センター、(17) 愛知県水産試験場漁業生産研究所、(18) 富山県水産試験場、(19) 石川県水産総合センター、(20) 福井県水産試験場、(21) 第九管区海上保安本部海洋情報部、(22) 三重県科学技術振興センター水産研究部、(23) 三重県産業支援センター、(24) 三重県農林水産商工部水産室、(25) 和歌山県農林水産総合技術センター水産試験場、(26) 大阪府立水産試験場、(27) 京都府立海洋センター、(28) 京都大学防災研究所災害観測実験研究センター白浜海象観測所、(29) 第五管区海上保安本部海洋情報部、(30) 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(31) 鳥取県水産試験場、(32) 岡山県水産試験場、(33) 広島県立水産海洋技術センター、(34) 第六管区海上保安本部海洋情報部、(35) 山口県水産研究センター内海研究部、(36) 同センター外海研究部、(37) 高知県水産試験場、(38) 高知県須崎市、(39) 愛媛県水産試験場、(40) 福岡県水産海洋技術センター有明海研究所、(41) 第七管区海上保安本部海洋情報部、(42) 長崎県総合水産試験場、(43) 大分県水産研究センター、(44) 熊本県水産研究センター浅海干潟研究部、(45) 第十管区海上保安本部海洋情報部、(46) 沖縄県栽培漁業センター、(47) 第十一管区海上保安本部海洋情報部、(48) 気象庁(以上 48 機関)

(国外)

機関名	データ名	媒体
NGDC	水深データ (MGD77)	DVD
NODC/ハワイ大学	Joint Archive for Sea Level Total Data Holdings March 2007 (潮汐データ)	CD-ROM
KODC(韓国)	2007年 TESAC データ	紙
NOAA	World Ocean Atlas 2005	紙

国外の機関名

NGDC: National Geophysical Data Center: 米国国立地球物理データセンター

NODC: National Oceanographic Data Center: 米国海洋データセンター

KODC: Korea Oceanographic Data Center: 韓国海洋データセンター

NOAA: National Oceanic and Atmospheric Administration: 米国海洋大気庁